

UP! Uozumi-higashi Press

魚住東中トリプルD < Dream, Design and Do it >

2016.6.7(火) 第5号

東中生 輝く！

～修学旅行、トライやる・ウィーク、集団行動発表会～

この10日間、東中では各学年の大きな行事が目白押しでした。3年生は『修学旅行』、2年生は『トライやる・ウィーク』、1年生は『集団行動発表会』がありました。

まず3年生の修学旅行ですが、生徒たちの素晴らしい動きに目を見張りました。全ての行動が素晴らしかったです。「Love and Peace」のスローガンのもと、1日目の平和学習ではしっかりと沖縄の地上戦に思いをはせて、「戦争許すまじ」の気持ちを新たにしていました。同行した写真屋さんの話では、3日間の修学旅行中何度も楽しそうにピースサインをする生徒を撮ったそうですが、平和学習の場所では誰もそのようなポーズをとることがなく真剣に学習していたとのことで、とても感心しておられました。また、写真を撮る度に「ありがとうございます。」とお礼の言葉をもらったことにも、「本当に気持ちのいい生徒さんたちですね。」と同様に感心しておられました。



他にも、空港での規律ある行動、夜の反省会でしっかりと一日の行動を振り返られていたこと、全ての集合時刻に誰一人遅れなかったこと、マリンスポーツや民泊の退村式での楽しそうな踊りなど、楽しむときは楽しみ、しっかりとやるべきときはしっかりとやるといったメリハリのある行動ができていました。修学旅行を目一杯楽しみ、かつ自分たちの成長に繋げた3年生に頼もしさを感じました。



2年生のトライやる・ウィークもしっかりと取り組んでいたとの報告を受けています。私は数力所しか様子をうかがいに行けませんでした。ほとんどの生徒が一生懸命に取り組んでいました。活動前は、事前訪問で忘れ物があったり、帰宅時の連絡を忘れる班長がいたり、やや心配なところもありましたが、本番では真剣な取り組みが多く、多くの事業所で見られたとのことです。また、希望通りの事業所で活動できなかった生徒も不満や文句を言わずにしっかりと取り組んでいたとのことで、5日間の貴重な体験を今後の自分の成長に繋げていこうとする強い意志を感じました。

PTAのみなさまにはいろいろとお手伝いをいただき、ありがとうございました。

1年生の集団行動発表会では、入学以来一生懸命取り組んできた成果を見せてもらいました。体育の時間、保体委員が大きな声で号令をかけ、それに呼応して他の生徒がキビキビと動く様子を毎日のように目にしました。最初はぎこちなく動く生徒が多かったですが、練習を重ねるうちに機敏な動きが身についていきました。



発表会当日は、どの生徒も頭から指先・つま先まで力を入れて素早く動き、声もしっかりと出ていました。一糸乱れぬその姿は、まさしく集団の美を表現していました。また、途中で号令をミスした保体委員がいましたが、照れ笑いの一つもなくしっかりと言い直す中で、他の生徒も一切動じることなく真剣なまなざしのまま最後までやりきりました。本当に感心しました。この集団行動の練習と発表会を通して得られた「やればできる」という自信と達成感を、これからの学校生活に生かして欲しいと思っています。

朝校門に立っていると、1年生の挨拶の声が明らかに入学時よりも大きくなり、上級生の挨拶の声に近づいてきました。それぞれの学年の生徒が素晴らしい体験を通して成長していく姿は頼もしい限りです。東中생がこれらの体験を生かして、これからも日々成長していく姿を見せてくれることを期待します。ご家庭でもご協力よろしくお願ひいたします。